

世界遺産論

第1講 オリエンテーション、世界遺産の概要

瀬戸 敦子(岐阜女子大学)

【何を学ぶか】

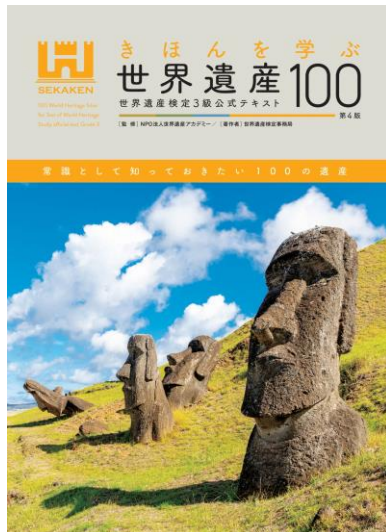
- 授業の進め方と世界遺産検定
- 世界遺産とは何か。「文化遺産」「自然遺産」「複合遺産」
- 世界遺産条約とその誕生

【学修到達目標】

- 世界遺産とは何か。「顕著な普遍的価値」とは何かが説明できる
- 世界遺産条約の誕生の歴史について、関係する憲章や条約の考え方の違いについて説明できる
- 世界遺産の3つの分類とその内容について説明できる

授業の進め方・テキスト

- 手元にテキスト、配布資料を準備し、動画を確認しましょう。
- 決められた期日までに、各講の課題に取り組みましょう。
- 就職活動に役立つ「世界遺産検定」の受験をおすすめします。（必須ではありません）
講義は、世界遺産検定3級合格を目指し、学習範囲を日本遺産全25件と世界遺産100件とします。
- 毎回課題として、ワークブック（レポート課題）をやってもらいます。



きほんを学ぶ世界遺産100
世界遺産検定3級公式テスト
1760円（税込み）

世界遺産検定

世界遺産とは、1972年にユネスコ総会で採択された世界遺産条約に基づき「**世界遺産リスト**」に記載された、「**顕著な普遍的価値**」をもつ建造物や遺跡、景観、自然のこと。

「顕著な普遍的価値」は、どの国や地域の人でも、いつの時代のどの世代の人でも、どのような信仰や価値観をもつ人でも、同じように素晴らしいと感じる価値のことで、そうした価値をもつ世界遺産は、人類共通の財産といえる。

世界遺産検定は人類共通の財産・宝物である世界遺産を通して国際的な教養を身に着け、持続可能な社会の発展に寄与する人材育成を目指した検定。

世界遺産検定 実施概要

2024年1月現在

世界遺産条約の理念を理解し、地理や歴史に登場する代表的な世界遺産の価値を学ぶ

級	受験資格	解答形式	問題数	試験時間	認定基準
マイスター	1級認定	論述	3題	120分	20点満点中12点以上
1級	2級認定	マークシート	90問	90分	200点満点中140点以上
2級	誰でも受験可能		60問	50分	100点満点中60点以上
3級			60問	50分	100点満点中60点以上
4級			50問	50分	100点満点中60点以上

各級認定基準は調整される場合があります。

2024年7月の試験からは、新たに準1級（日本の世界遺産25件+世界の世界遺産700件を対象）がスタート

世界遺産検定3級 出題テーマ

世界の文化遺産・自然遺産

1. 世界遺産の基礎知識
2. 日本の世界遺産
3. 人類の誕生と古代文明
4. アジア世界の形成と宗教
5. ヨーロッパ中世とルネサンス、大航海時代
6. アメリカ、アフリカ、オセアニアの文明と東アジアの変動
7. 近代国家の成立と世界の近代化
8. テーマでみる世界遺産
(文化的景観、戦争・紛争、地震、危機遺産、負の遺産)
9. 世界の自然遺産

世界遺産の概要

世界遺産という言葉をよく耳にします。近年の日本では、世界遺産をひとつの観光資源として活用した動き（遺産観光）が活発に行われていますが、世界遺産とはそもそもどのような遺産のことを指すのでしょうか。また、どのような価値をもつ遺産が世界遺産となるのでしょうか。本講では、世界遺産の基礎知識（1回目）を学びます。

【学習到達目標】

- 世界遺産とは何か説明できる
- 世界遺産条約の誕生の歴史的流れを説明できる
- 世界遺産の3つの分類とその内容について説明できる

第1講 オリエンテーション、世界遺産の概要

世界遺産とは何か

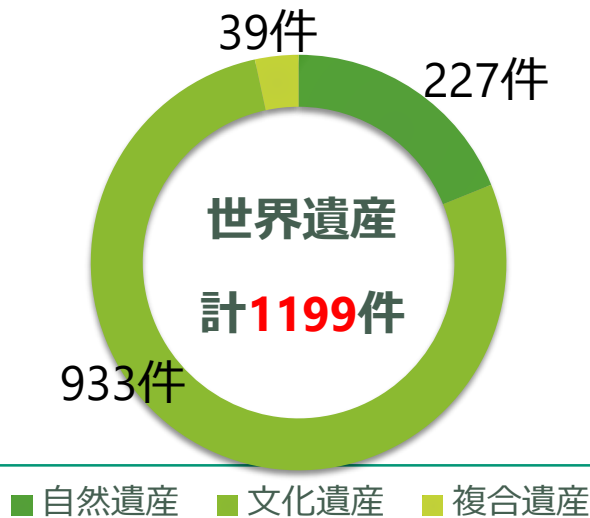
テキスト『きほんを学ぶ世界遺産100』 p.12

世界遺産とは、1972年にユネスコ総会で採択された世界遺産条約に基づき「**世界遺産リスト**」に記載された、「**顕著な普遍的価値**」をもつ建造物や遺跡、景観、自然のこと。

POINT

「**顕著な普遍的価値（Outstanding Universal Value: OUV）**」は、どの国や地域の人でも、いつの時代のどの世代の人でも、どのような信仰や価値観をもつ人でも、同じように素晴らしいと感じる価値のことで、そうした価値をもつ世界遺産は、人類共通の財産といえる。

2023.9.30現在



世界で最初に登録された世界遺産12件（1978年）

イエローストーン国立公園（アメリカ）
ガラパゴス諸島（エクアドル）
シミエン国立公園（エチオピア）
ナハ二国立公園（カナダ）
メサ・ヴァード国立公園（アメリカ）
ラリベラの岩の聖堂群（エチオピア）
ランス・オー・メドー国立歴史公園（カナダ）
ゴレ島（セネガル）
アーヘンの大聖堂（ドイツ）
クラクフの歴史地区（ポーランド）
ヴィエリチカ岩塩坑（ポーランド）
キト市街（エクアドル）

第1講 オリエンテーション、世界遺産の概要

文化遺産・自然遺産・複合遺産

文化遺産

人類の歴史が生み出した記念物や建造物群、文化的景観など

自然遺産

地球の生成や動物の進化を示す、地形や景観、生態系など

複合遺産

文化遺産と自然遺産、**両方の価値を兼ね備えているもの**

日本の世界遺産（2024.1現在）

文化遺産：20件
自然遺産：5件
複合遺産：0件
計：25件

日本で初めて世界遺産リストに記載されたのは、1993年。
文化遺産『法隆寺地域の仏教建造物群』『姫路城』
自然遺産『屋久島』『白神山地』

世界遺産条約

世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約

1972年 第17回ユネスコ総会で採決。
2023年10月現在 194か国加盟、168か国と
地域に世界遺産が存在
日本・・・**1992年** 125番目の締約国

POINT

「文化」と「自然」を、
初めてひとつの条約の中
で保護するもの

世界遺産条約：8章、38条

- ・文化遺産や自然遺産の定義
- ・世界遺産リストと危機遺産リストの作成
- ・**世界遺産委員会、世界遺産基金**の設立
- ・遺産保護のための国内機関の設置や立法・行政措置の行使
- ・国際的援助
- ・**世界遺産を保護・保全する義務や責任は保有国にある**こと
- ・世界遺産条約の締約国は国際社会全体の義務
(遺産の保護・保全に世界各国が協力すべき)

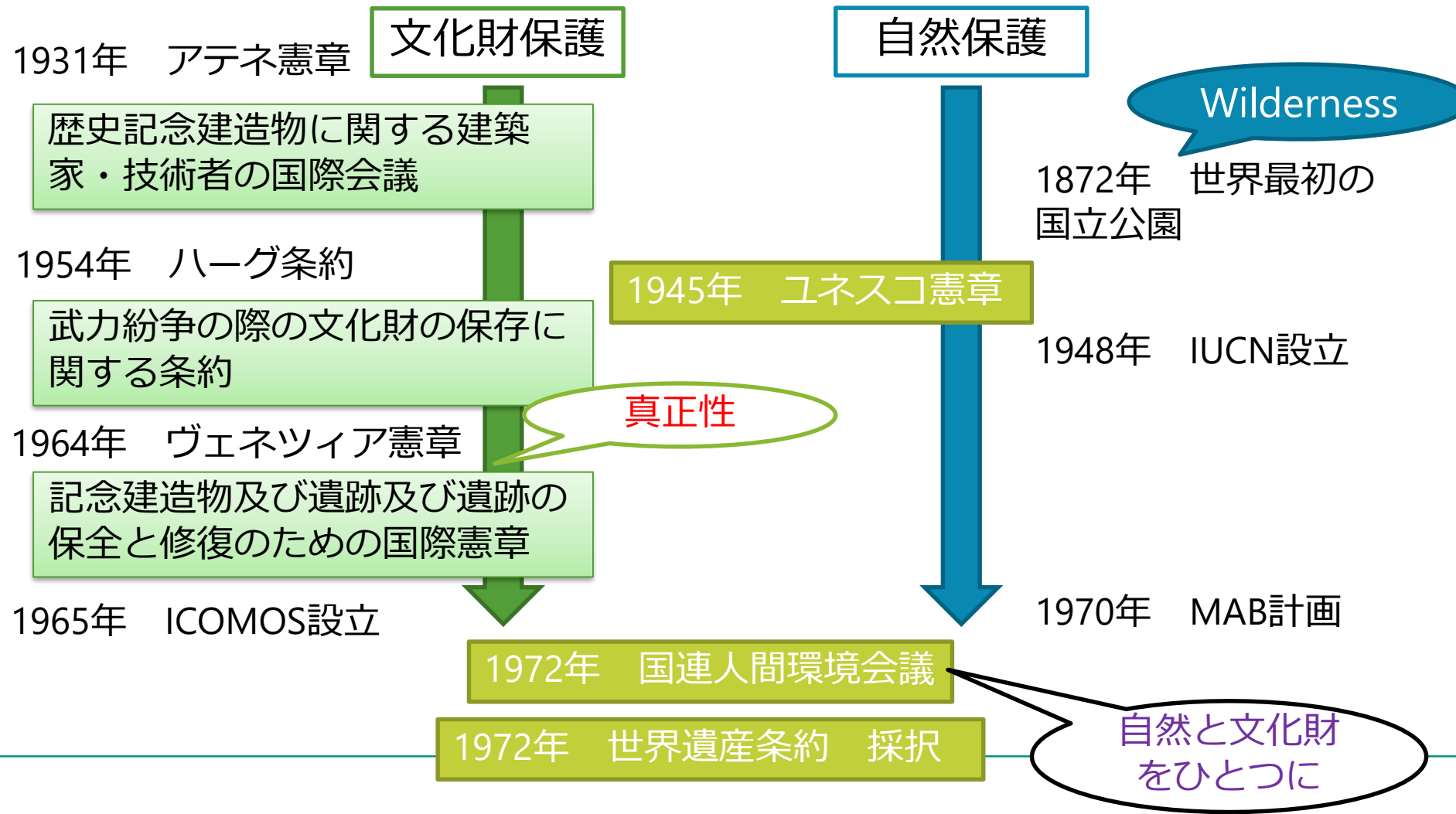
<2級範囲>

- ・世界遺産を人類全体の財産として守り伝えてゆくこと (**教育・広報活動の重要性**)

第1講 オリエンテーション、世界遺産の概要

世界遺産条約の誕生

世界遺産条約ができるまで



課題

(1) ワークブック

世界遺産の基礎知識①「世界遺産とは」

世界遺産の基礎知識②「世界遺産条約」

「世界遺産条約誕生のきっかけ」

世界遺産の基礎知識⑤「ユネスコ」「世界遺産と日本」

「世界遺産と観光」

世界遺産の基礎知識⑥下「グラフと数字でみる世界遺産」

レポート課題（発展的課題）

(2) アテネ憲章とヴェネツィア憲章において文化財保護およびその修復に関する考え方の違いについてまとめなさい